

さだま支庫からのご案内！

開館は毎週月曜日から金曜日（祝日は除く）の、9時から17時まで
本のリクエストがありましたら、お気軽にお申し込みください。

【お問い合わせ】：本宮公民館 Tel.0735-42-1164

新刊情報 (2021年9月)

兵諫（へいかん）	浅田 次郎	もういちど -しゃばけシリーズ 20-	畠中 恵	能面検事の奮迅	中山 七里
源氏の白旗 -落人たちの戦-	竹内 涼	屋根裏のチェリー	吉田 篤弘	忌名の如き贅えるもの (いなのごとくにえるもの)	三津田信三
古くて素敵な クラシック・レコード	村上 春樹	総理の夫 愛蔵版	原田 マハ	こどもは古くならない	糸井 重里
退屈の心理学 -人生を好転させる退屈学-	ジェームス・ ダンカート	半歩先を読む思考法	落合 陽一	小松政夫遺言	小菅 宏
最新科学が証明した 脳にいいことベスト211	アダムズ・ メディア	鬼滅の教養365	小和田哲男	60歳からの お楽しみ生活	中山 庸子
あした死んでもいい 暮らしかた	ごん おばちやま	暮しが変わる時短家事	かおり	出世しなくても、 幸せに働けます。	中村 龍太
12か月の編みバッグ	青木恵理子	学校図書を彩る 切り絵かざり2	CHIKU	ありがとうの手紙	こくみん共済 coop
ミニマリストの愛用品	宝島社	パスタの本	有元 葉子		

移動図書館がやってくる

今月の移動図書館は下記のとおり巡回いたします。みなさん、お誘いあわせのうえお気軽にご利用ください。

9月15日（水曜日）					
福寿集会所	10:30 ~ 11:20	平集会所	13:10 ~ 13:40	請川郵便局前	14:00 ~ 14:30
大居集会所	11:30 ~ 11:50	皆地ふれあいの里	15:00 ~ 15:30		
本宮小学校と三里小学校は休みです					

～貸出ランキング～

田辺市立図書館「たなべるレター令和3年8月」掲載
過去2ヶ月の貸出ベスト5

1位	『白鳥とコウモリ』	東野 圭吾
2位	『エレジーは流れない』	三浦 しをん
3位	『沈黙の終わり 上・下』	堂場 瞬一
3位	『新 謎解きはディナーのあとで』	東川 篤哉
3位	『そして、バトンは渡された』	瀬尾 まいこ

令和3年7月末の人口等

地域別	男	女	計	人口割合	世帯数
三里	429	516	945	37.2%	514
本宮	244	252	496	19.5%	261
四村川	251	277	528	20.8%	301
請川	268	304	572	22.5%	374
計	1,192	1,349	2,541	100.0%	1,450

※ 野竹を四村川に含めています。

令和3年
9月号

本宮公民館報

発行：本宮公民館（本宮教育事務所内）
住所：和歌山県田辺市本宮町本宮219
電話：0735-42-1164 FAX：0735-42-1194
館長 浦野泰之 ・ 主事 垣内 保

紀伊半島大水害から10年「本宮町災害の記憶」 防災写真パネル展の開催

- 【期間】：令和3年9月14日（火）から9月30日（木）
9時から17時 ※最終日30日は16時まで
- 【会場】：世界遺産熊野本宮館 企画展示コーナー
- 【入場料】：無料
- 【開催概要】：平成23年9月に紀伊半島を襲った台風12号は、田辺市本宮町でも河川の氾濫や土砂災害によって多くの被害をもたらしました。当時の被害や復旧・復興に向けた地域の取り組みを、写真や経験談を交えた回想として記録したものと、過去の水害の様子を記録したパネルを防災月間である9月に展示します。今回のパネル展を開催することにより、当時の被害状況を知り、防災意識を高めていただければと思います。
- 【主催】：本宮行政局・本宮公民館
- 【協力】：京都大学院地球環境学堂・世界遺産熊野本宮館

「避難指示」で必ず避難 ～今年5月避難情報が変わりました～

「高齢者等避難」とは？

市では、台風等が当地方に接近する可能性がある場合等において、雨や風が強くなる前に早期の避難を呼びかける避難情報として「高齢者等避難」を発令します。

高齢者等避難とは、高齢者や障がいのある人など避難に時間のかかる方を対象とした避難情報です。また、高齢者等避難は下記の図の通り、警戒レベル3に相当し、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

「避難勧告」は廃止です！

国では、令和3年度5月20日より避難勧告を廃止しております。これにより避難すべきタイミングが明確になりました。これまでの避難勧告が発令されるタイミングで避難指示が発令されることとなります。

また、警戒レベル5の緊急安全確保に関しては、すでに安全な避難ができず命が危険な状態をお知らせするものです。それに加え、警戒レベル5は、市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から必ずしも発令されるものではありません。

それゆえ、警戒レベル5の緊急安全確保の発令を待つことはせず、**警戒レベル4の避難指示が出た段階で集会所や小中学校など、安全な施設へ避難するようにしましょう。**



子どもの居場所作り事業 紙芝居「小栗判官と照手姫物語」開催

8月24日（火）本宮行政局で、子ども達が地元の歴史を知る学習の一環として、関 秀治さん（居場所指導員・熊野本宮語り部の会所属）語りによる紙芝居「小栗判官と照手姫物語」が開催されました。子どもの居場所に参加している子ども達は、熱心に紙芝居に聞きっていました。

関 秀治さんからは、子ども達がこの物語を通じて、湯の峰温泉の蘇りの伝説を学び、少しでも興味をもってもらえたらと話してくれました。

湯の峰には、小栗判官に由来する史跡として、車塚（市指定文化財）、カ石、まかすの稲があります。また、温泉は開湯1800年、日本最古のお湯とされ、小栗判官が蘇生したとされる「つぼ湯」は世界遺産として唯一入浴できる温泉として知られています。

紙芝居会場の様子



シリーズ 本宮の文化財⑨ 「シマユキカズラ」

シマユキカズラは、常緑性のアジサイ科で、8～9月にかけて上品な白い花を咲かせます。日本国内では、主に琉球諸島（奄美大島・徳之島・沖縄島・久米島・石垣島・西表島）に分布しています。九州と四国には分布の記録がなく、なぜか本州では田辺市本宮町（三越地内）が唯一の育成地で、しかも北限。顕著な隔離分布が特徴です。

広範囲に育成していたものが、環境の変化等で育成地が限定的になったものなのか？あるいは人の手によって移植されたものなのか？渡り鳥が運んできたものか？色んなケースが考えられますが、今のところ明らかになっていません。

いずれにしてもこのシマユキカズラ、学術的価値が高いことから2017年8月、田辺市の指定文化財【天然記念物】に自生地が指定されました。



夏の思い出にデイキャンプ（本小5年）

7月30日（金）、本宮小学校の5年生10人がデイキャンプをしました。初めはみんなでテントを設置しました。次に青竹を利用して流しそうめん台を作りました。水を流して流れ方の角度や速さを調整しながらそうめん台を完成させました。お昼ご飯は流しそうめんをいただきました。

川遊びでは、生き物を見つけたり、楽しい時間を過ごしました。川遊び後は、保護者さんからいただいたスイカをみんなでおいしくいただきました。夕ご飯はカレーを作り、飯盒でご飯を炊いてみんなで楽しくいただきました。

同級生と過ごした夏休みの一日、思い出に残るキャンプになったことでしょう。

夕ご飯のカレーをいただいている様子



テントを立てている様子



流しそうめん台を作っている様子



流しそうめんをいただいている様子



本中生徒4名が県大会に出場（陸上・テニス）

本宮中学校陸上部、3年生の杉林 良現（りょうげん）君が共通男子3000メートル、2年生の梅田 真圭（まさよし）君が2年男子1000メートルで、7月24日（土）、25日（日）に和歌山市の紀三井寺公園補助競技場で開催された県大会に出場しました。杉林君は、決勝で8位の成績を残しました。梅田君は、惜しくも決勝へ進むことは出来ませんでした。全力を出し切りました。

県大会後の感想を二人の選手、顧問の先生は次のように語ってくれました。

杉林君は、「県大会では3000メートルに出場しました。結果として、自己ベストを更新できたので、嬉しかったです。これからも上を目指して頑張りたいです。」

梅田君は、「今年は調子がよく、走るたびにベストを出せていたので、決勝に残れる気がしていました。だけど、12秒4台でベストよりも0.2秒遅く結果は9位でギリギリ決勝にいけなくてとても悔しかったです。」

顧問の柳本 大稀先生は、「二人ともベストを尽くしてくれました。この経験をこれからの競技生活やこれからの人生に活かしてもらいたいです。」

杉林君（左） 梅田君（右）



本宮中学校ソフトテニス部、3年生の杉山 哲（あきら）君と、中岸 愛翔（あいと）君のペアが7月26日（月）に白浜町テニスコートで開催された県大会に出場しました。1回戦は、緑丘中学校と対戦し4対3で勝利しましたが、2回戦で笠田中学校に惜しくも敗れました。

県大会後の感想を二人の選手、顧問の先生は次のように語ってくれました。

杉山君は、「県大会を目標に3年間頑張ってきたので、出場できてよかったです。」

中岸君は、「結果的には、2回戦で敗れたけれど、県大会に出れて1回戦を勝つことができた。とても良かったです。」

顧問の後藤 和彦先生は、「郡大会から逆転勝ちの試合が多く、粘り強く戦うことができました。試合後や休日も自主練習に励む等、取り組みの姿勢も素晴らしかった。県大会の出場にあたっては、他の3年生が練習のサポートをしてくれ、また、お家の方も練習を見守ってくれました。皆の支えがあってこそ勝利だと思います。1、2年生にもテニスの楽しさ、粘り強く取り込むことの大切さを教

杉山君（左） 中岸君（右）

